

携帯電話の災害用伝言ダイヤル（171）を使ってみよう！

地震が起こって電話が通じないときでも、『災害用伝言ダイヤル（171）』を活用すると、被災地での家族同士の連絡や、被災地以外の人との連絡を取ることができます。このサービスは、家庭用の加入電話や公衆電話、携帯電話から利用することができます。毎月1日は、この災害用伝言ダイヤルを体験できる日になっています。今日は、実際に自分の携帯電話で災害用伝言板サービスに安否情報を登録したり、それを確認したりしてみましょう。

登録する

ダイヤルする	1 7 1
「録音」を選ぶ	1
自宅の電話番号を入力する（市外局番から）	0 - - ※固定電話の電話番号のみ
「プッシュ式」を選ぶ	1 # ※ダイヤル式の場合はそのまま待つ
伝言を録音する（30秒以内）	
録音を終了する	9 #

確認する

ダイヤルする	1 7 1
「再生」を選ぶ	2
伝言を聞きたい相手の電話番号を入力する（市外局番から）	0 - - ※固定電話の電話番号のみ
「プッシュ式」を選ぶ	1 # ※ダイヤル式の場合はそのまま待つ
伝言を再生する	
伝言を繰り返す	8 #
次の伝言に移る	9 #

※実施上の注意点

- 実際に体験するためには、毎月1日の災害用伝言ダイヤル体験サービスの日に行う必要がある。
- 多くの生徒が一度に接続するとき、つながりにくくなる可能性がある。